

地元農家と一緒に学ぶ

田んぼの生き物調査を行います！



JAあいち尾東<sup>ひとつ</sup>（代表理事組合長：石黒秀一）長久手支店独自企画として、夏休みに田んぼの生き物調査『触れて知ろう！地域の農業』を開催します。

長久手市は近年都市化が進み、子どもたちが田んぼ・畑に入り、土に触れて遊ぶ機会が減少しています。地元農家との交流を通じて、地域の農業を身近に感じ、都市農地の多様性や農地保全の大切さを学んでいただく食農教育イベントとして行います。

きっかけは地域の組合員との『農業を営む家庭が減り、子供が泥だらけになって遊ぶ機会が減っている』という会話でした。

これを受けて長久手支店の職員たちが『地域農業について体験を通じて学ぶ機会をつくりたい』と支店活動の一環として企画しました。地元農家に協力を依頼したところ「子どもたちに地元の風景、土の感触をぜひ感じてほしい！」と快諾いただき、長久手支店と農家で協力して開催することとなりました。

〈協力してくれる農家〉

長久手産直友の会会長：神谷さん、産直友の会会員：山本さん・川本さん

昨年度も開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大により田んぼの生き物調査は中止し、同じく企画していた収穫体験のみ実施しました。そのため、田んぼの生き物調査は今年度初開催となります（今年度の収穫体験は別途開催予定です）。

開催概要

- 【開催日】 7月23日（土）
- 【開催時間】 9：00～12：00頃
- 【圃場】 長久手ライスセンター近隣  
※同ライスセンターに駐車ください。  
圃場まで歩いてご案内します。
- 【参加者】 長久手市在住の小学生の親子16組  
（子ども31名）
- 【募集方法】 広報誌折込チラシ（長久手のみ折込）、  
店頭配付にて募集をしました。



昨年度は地元農家<sup>⑥</sup>に教わりながら収穫体験を行いました。

＜お問い合わせ先＞ ※取材にお越しいただける際にはご一報ください  
JAあいち尾東 総務企画部 総合企画課（担当：中川・川本）  
TEL：0561-56-0080 FAX：0561-72-8151 E-mail：kikaku@jaab.or.jp